ECHONET APPENDIX C
Errata

Date: May, 29, 2015
ECHONET CONSORTIUM

部	章	節	項	誤	正	備考	
				記載なし	■改定履歴 ・Release C 　電気温水器クラスの「0xB3：沸き上げ湯温設定値」プロパティの搭載をオプションに変更		
	3	3	17	(2) 温度計測値 温度計測値を0.1℃の単位で示す。プロパティの値域は、0xF554～0x7FFE(－273.2℃～3276.6℃)とし、実機器のプロパティ値が、プロパティの値域を超える場合は、オーバーフローコード0x8000、実機器のプロパティ値が、プロパティの値域未満の場合は、アンダーフローコード0x7FFFを用いるものとする。	(2) 温度計測値 温度計測値を0.1℃の単位で示す。プロパティの値域は、0xF554～0x7FFE(－273.2℃～3276.6℃)とし、実機器のプロパティ値が、プロパティの値域を超える場合は、オーバーフローコード0x7FFF、実機器のプロパティ値が、プロパティの値域未満の場合は、アンダーフローコード0x8000を用いるものとする。	【誤】 オーバーフローコード：0x8000 アンダーフローコード：0x7FFF 【正】 オーバーフローコード：0x7FFF アンダーフローコード：0x8000	
	3	3	11	本クラスは、ガス・灯油などの化石燃料を使った瞬間式給湯器、およびヒートポンプを使った瞬間式給湯器の場合に使用し、貯湯式の場合は「電気温水器」クラス（ｸﾗｽｺｰﾄﾞ 0x026B）の使用を推奨する。 瞬間式給湯器には、給水側からの水を燃焼部で熱交換する機能を持つ給湯器と、浴槽に貯めてある湯または水を風呂燃焼部において熱交換しながら循環させる機能を持つ風呂給湯器の両方を含むものとし、「給湯（機）」と「風呂給湯（機）」で区別する。尚、「足し湯」は、「給湯（機）」に属する。また、「給湯（機）」と「風呂給湯（機）」両方を示す場合においては「瞬間式給湯器」として区分する。	本クラスは、ガス・灯油などの化石燃料を使った瞬間式給湯器、およびヒートポンプを使った瞬間式給湯器の場合に使用し、貯湯式の場合は「電気温水器」クラス（クラスグループコード：0x02、クラスコード：0x6B）の使用を推奨する。 瞬間式給湯器には、給水側からの水を燃焼部で熱交換する機能を持つ給湯器と、浴槽に貯めてある湯または水を風呂燃焼部において熱交換しながら循環させる機能を持つ風呂給湯器の両方を含むものとし、「給湯（機）」と「風呂給湯（機）」で区別する。尚、「足し湯」は、「給湯（機）」に属する。また、「給湯（機）」と「風呂給湯（機）」両方を示す場合においては「瞬間式給湯器」として区分	【誤】 「電気温水器」クラス（ｸﾗｽｺｰﾄﾞ 0x026B） 【正】 「電気温水器」クラス（クラスグループコード：0x02、クラスコード：0x6B）	
	3	1	37	微動センサクラスのプロパティ一覧表のプロパティ名称 微動検知カウンタ数タ設定	微動センサクラスのプロパティ一覧表のプロパティ名称 微動検知カウンタ数設定		追加
	2	21		消費可能な最大電力値を設定する値（電力制限値）を保持する。本プロパティの値域は、0～65535（0x0000～0xFFFF）で単位はWとする。本プロパティに設定された対での消費電流制限値が不可能な場合、設定値を超えない範囲で最も近い値の制限を行う。	消費可能な最大電力値を設定する値（電力制限値）を保持する。本プロパティの値域は、0～65535（0x0000～0xFFFF）で単位はWとする。本プロパティに設定された値 での消費電力制限値が不可能な場合、設定値を超えない範囲で最も近い値の制限を行う。	【誤】 本プロパティに設定された対での消費電流制限値が不可能な場合、 【正】 本プロパティに設定された値での消費電力制限値が不可能な場合、	追加
	3	3	4	散水器（庭用）クラスのプロパティ一覧表の水やり間隔設定プロパティのデータ型 unsigned long	散水器（庭用）クラスのプロパティ一覧表の水やり間隔設定プロパティのデータ型 unsigned char		追加